

平成 23 年度「アジア人財資金構想」高度専門留学生育成事業
第 2 回「日本の食の安全」シンポジウムの実施報告

1. 開催日時、場所

平成 23 年 7 月 22 日（金） 13 : 00 ~ 16 : 30

香川大学幸町キャンパス 研究交流棟 5 階 研究者交流スペース

2. 講演者と講演テーマ

(1) 「Halal Science and Technology for Safety and Integrity of Halal Food Products」

タイ王国チュラロンコン大学 ハラル研究所所長 Winai Dahlan 氏

(2) 「食の安全をどのように海外生産で作っていくか」ー海外企業の取り組み例

タイ王国スラボンニチレイフーズ株式会社 上級副社長 杉野正幸氏

(3) 「ジェトロの市場開拓支援」

日本貿易振興機構 香川貿易情報センター所長 岩田知統氏

3. 共催

香川大学大学院農学研究科、四国経済産業局

4. 内容など

東南アジアやイスラム社会における食品のマーケット動向の現状理解を主な目的とし、ピナイ氏には、イスラム社会に食品を輸出する際に避けて通れないハラルについて詳細に解説いただいた。杉野氏からは、タイの工場で「食の安全」を守っていくための取り組みについて、実践例を語っていただいた。最後に、岩田氏から、東南アジアの経済的現状、また食に関する嗜好などについて、様々なデータを基にご紹介いただいた。

東南アジアへの食品輸出を検討している企業にとっては、その戦略を考える上で有益な情報を得る良い機会となった。また、教職員や学生にとっては、アジアの食品マーケットの現状を知ることができ、有意義なシンポジウムとなった。



講演の様子



総合討論の様子